

身体運動文化学会第 29 回大会 実施要項(第 2 報)

日時:令和 6 年 12 月 7 日土曜~8 日日曜

場所:群馬県前橋市荒牧町 4-2

群馬大学共同教育学部荒牧キャンパス 共同教育学部棟(6 号館)
(アクセス <https://www.gunma-u.ac.jp/access>)

I 大会テーマ

「身体運動文化と地域」

身体運動文化は、人間の文化的欲求を満たすための工夫から生まれ、身体活動や運動・スポーツを通じて形成され洗練化されてきた文化といえる。

これらスポーツや武道、舞踊、芸能、祭などの身体運動・活動は、人間がよりよく生きていくうえにおいて欠かすことのできない精神的、身体的なよりどころであり、古代からわれわれの生活に密着して発展してきた。

人々が日々生活している地域においては、公園、公共の運動・スポーツ施設など、その地域特有のリソースがあり、地域の人々が日常的に身体活動を行う場がある。また、地域で開催されるスポーツイベント等は、地域の人々のみならず、他の地域の多くの人々が参加したり、応援したりする機会となっている。さらにその地域で伝統的に継承されてきた運動・スポーツや身体活動は、その地域のアイデンティティや文化に深く結びついている。加えて、地域のスポーツ団体や身体運動・活動にかかわるコミュニティやグループは、地域の人々の交流や協同の場として欠かせない存在となっている。

よって、本大会では、「身体運動文化と地域」に焦点を当て、地域にとっての身体運動文化の価値や機能、役割など、身体運動文化が地域の中でどのように生まれ育まれ、地域や人々にどのような影響を与えているか、今後地域の身体運動文化はその地域でどのように発展していくのか、事例報告を通して、再発見、再確認、再評価したいと考える。

II スケジュール

【12 月 7 日(土)】

1. 11:30~ 常任理事会・理事会
12:00~ 受付
2. 13:00~ 開会・会長挨拶
3. 13:10~15:20 シンポジウム
「地域と身体運動文化」

●林耕史 氏(群馬大学共同教育学部美術教育講座教授)

身体活動とアート

『「あるく・みる・ふれる」ことを通して美術を感じる』



●関戸明子 氏(群馬大学共同教育学部社会科教育講座教授)
人文地理学から見た群馬の身体活動
「ランニングと場所—自らの身体運動の経験をふまえて」



●阿久澤毅 氏(群馬クレインサンダース社長)
「群馬とプロスポーツ」



15:20～15:40 休憩

4. 15:40～17:00 基調講演
念流 25 世 樋口十郎右衛門源定仁 先生
「馬庭念流のこれまでと現在」(仮)



5. 18:00～ 情報交換会

*JR 前橋駅近辺を予定しています。荒牧キャンパスから車で 15 分(7km)程度。

【12月8日(日)】

1. 9:00～12:00 一般研究発表
2. 総会

Ⅲ 参加申込について

1. 申し込み(①②のいずれかで申し込みください。)

※切:2024年11月29日(金)

①下記リンクまたは右の QR コードより申し込みください。

<https://forms.gle/j1UEDrLXPh9AiR3B8>



②申込用紙にご記入の上、下記へ郵送または E-mail にてお送り下さい。

〈郵送先〉

〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町 4-2

群馬大学共同教育学部保健体育講座 木山慶子宛

〈E-mail〉

kkiyama@gunma-u.ac.jp 木山慶子宛

2. 大会参加費

一般会員:3000 円
当日会員:1000 円
学 生:無料

〈振込先〉楽天銀行 スネア支店
支店番号 239 口座番号 2071299 木山慶子

3. 研究発表について

発表形式 :口頭発表 20 分(発表 15 分、質疑応答 5 分)

発表申し込み〆切:2024 年 10 月 18 日(金)

抄録原稿〆切 :2024 年 11 月 1 日(金)必着

抄録原稿形式 :A4 横書き 40 字*36 行 2 ページ(Microsoft Word)

タイトル、氏名、本文、図表、写真などを含む。

データは、電子メールにファイルを添付しご送信ください。

(大会事務局:kkiyama@gunma-u.ac.jp 木山慶子宛)

※研究発表については、希望者多数の場合、大会実行委員会で発表者を決定させていただきます。

前橋まるごとガイド

[パンフレット](http://panflet.cvb.com) | [前橋の観光・旅行情報サイト「前橋まるごとガイド」\(maebashi-cvb.com\)](http://panflet.cvb.com)

以上